

本紙の見解

長距離魅力のロイヤル

距離を延ばして一気に資質开花のテーオーロイヤル。さらなる距離延長は魅力で、54キロのハンデなら昇級の壁なしとみて中心視。青葉賞④着は、上位陣とは通ったコースの差だけ。休養明けの3連勝はそれぞれに内容があり、かつ強い内容。どんな流れ、展開にも対応できるレースのうまさもある。本格化気配レクセランスが相手。【波乱含み】

東京 11R

馬単

9→10
9→12
9→7
10→12
9→6
9→8
9→3

3連単

9

1着

2着

3着

4着

(30点)



大川 浩史